



# とっぱずれ

Weekly Bulletin NO.1540



最終例会

### 第1540回 例会 15.7.1

\*\*\*\*\*

点 鐘.....宮内勝利 会長  
 国 歌.....君 が 代  
 ローターソング.....奉 仕 の 理 想  
 来訪ロータリアン紹介.....親 睦 委 員 長  
 会 長 挨 拶.....宮内勝利 会長  
 御 祝 披 露.....宮内勝利 会長  
 誕 生 祝 なし  
 結 婚 記 念 日 なし  
 入 会 記 念 日 なし

幹 事 報 告.....網中吉郎 幹事  
 ニコニコBOX.....親 睦 委 員 会  
 会 長 ・ 幹 事 就 任 挨 拶  
 第7分区ガバナー補佐就任挨拶  
 出 席 報 告.....出 席 委 員 会

### 来週のプログラム (15.7.8)

\*\*\*\*\*

四大奉仕委員長 就任挨拶  
 WCS 地区委員 就任挨拶



Lend a Hand

手を貸そう

2003~2004年度 RI 会長 ジョナサン B.マジリアベ

## 会長挨拶

### 信田 征男

皆さん、こんにちは！今日は6月の24日ですが、58年前の6月26日は50ヶ国によって国連憲章が承認されました。国連憲章判定会議に参加したロータリアンは、この国家を超えた組織の創設と第2次世界大戦の終結に重要な貢献をしました。平成7年4月号の「ロータリーの友」誌に記載されておりました。その記事では1945年3月半ばには連合側が勝利をかちとる大勢になってきており、1942年の国際連合宣言に調印した26ヶ国と枢軸国（日本、ドイツ、イタリア）に対して戦線を布告していた、その他の20ヶ国は1945年4月25日に米国サンフランシスコで平和の世界を構築する計画を討議するための全体会議を開くことを決めました。この会議は第2次世界大戦がもたらした荒廃から生じる、さまざまな難題に対処するためのものでした。又大戦という大規模な愚行が二度と人類を脅かすことがないのを保障する国際法を制定し運用しようとする合意がなされました。46ヶ国の代表が参加した国連憲章判定会議は会議が始まったあとウクライナ、ベロルシア（白ロシア）アルゼンチン、デンマークが加わり、のちに国連の創立加盟国として認められました。その会議には17ヶ国より約50名のロータリアンがそれぞれの役割を担って何度も繰り返され困難な討議に参加され、その成果として1945年の6月26日に国連憲章が調印されました。参加されたロータリアン達は、それぞれの国の外交官として通信、保健、金融、戦争で荒廃した地域への緊急救援等の重要な分野の専門家として会議に参加したそうです。又、ロータリアンの中には会議自体には参加しませんでした为国連創設に寄与したロータリアンもいました。もっとも強力な知的力を発揮したのが、米国に移住していたドイツ出身の作家であったトーマス・マンでした。彼は1929年にノーベル文学賞を受賞し、20世紀前半に於いてヨーロッパでの文学活動で人類を破滅に導く全体主義の魔力への警告を繰り返し発しておりました。その様な作品の中からマンが述べた文章をサンフランシスコ会議で各国代表達によって、しばしば引用されました。又、参加されたメンバーでフィリピン代表団長でしたカルロス・P・ロム口氏は1937~38年度RI副会長でもありました、彼の自伝「私はヒーローたちと歩んだ」野中で次のように述べております・・・私がサンフランシスコに集まった各国の国連代表団を前にして初めて行った演説は大いに話題を呼びました。例えば「この演説を最後に争いの場

にしようではないか」と言ったとき、代表たちが全員起立して拍手を贈ったことが、国連最初の総会で全員が立ち上がり拍手を送った演説はこれであったと、しばしば書かれました・・・その後、1949年に国連創設を祝う式典が行われてから4年後ロム口氏は国連の議長に選出されました。一方、メキシコ代表団長をつとめ、外相であったエセキエル・パディラ氏もロータリアンでしたが会議を円滑に運営するための方式を考え出しました。その方式とは世界中から国連創設のために集まってきた各国代表達が直面している問題に取り組むにあたって強い影響力を発揮しました。それはトーマス・マンが「魔の山」の登場人物は「人の死はその当人よりも、生き残っている人間が関心をもつ事柄だ」と言った言葉になぞらえて「世界秩序の死は生き残っている人間のみが関心をもつべき事柄だ」と述べたことが戦争を効果的に防止しうる国家を超えた細織を作り上げるのに必要な前提となる外交上の基本原則を平易な言葉で表現したことが功績として挙げられております。他に、まだ42才のホンジュラスのホルヘ・フィデル・デュロン氏はホンジュラスの外相として、又、RIの中央アメリカ地区のガバナーとしてサンフランシスコ会議に参加しておりました。彼はエネルギーで人当たりが良く、ユーモアのセンスの持ち主であり、どの大国の代表より多くの友人をサンフランシスコでつくりました。こうした努力の成果の一例がドイツ人捕虜の解放でありました。それはヨーロッパ東部戦線で捕虜になり、ソ連の強制労働収容所に送られていたドイツ国防軍将校の妻がデュロン氏に仲買役としてソ連政府と交渉して夫の解放を嘆願しました。デュロン氏は自分に好意をもっているソ連代表団のV・E・モロゾフ団長（当時外相）に状況を説明し、ドイツ人の捕虜はまもなく解放されました。また、イスラエルへの移住を希望していたユダヤ人難民で満員の船が「幽霊船」となっているのを知ったデュロン氏は、この船には船積みがなかったために、ある地中海の港からの出航を止められ、立ち往生していたのです。そこでデュロン氏は、母国の政府を説得して、この船はホンジュラス国旗を掲げ、船籍を得て、イスラエルに向け出港したそうです。その彼は2年後の1947~48年度にRIの副会長に就任しております。そのような中、1945年10月24日、国連憲章が発効致しました。今迄、国連憲章創設に参加した代表たるロータリアンを照会しましたが、その他多くのロータリアンの活躍があったと記されています。以上で会長としての最後の挨拶といたします。

# 1年間お疲れ様でした!<http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>



山本和夫 幹事 信田征男 会長



黒田幸一 親睦委員長



和田誠 S・A・A



山本良吉 会計

---

## 最終例会 懇親会



初代 大内恭平幹事 網中喜一郎会長



## ドット コラム

今年度よりパソコンを使ってクラブ会報を手作りする事になりました。つきましては掲載する原稿及び写真等を募集しています。皆様へ知らせたい情報、出来事または旅の思い出、とっておきの写真等ございましたら会報委員会までお願い致します

第2790地区 第7分区  
ガバナー補佐 退任挨拶  
小倉和夫様

会長退任挨拶  
信田征男



私にとって非常に長かったこの一年も残り僅かとなりました。

銚子東ロータリークラブ様にはこの一年信田会長様のリーダーシップのもと、ロータリーの実績を挙げられましてご同慶に堪えないところであります。

お蔭様で私もどうやら任期中に与えられた仕事を消化することが出来ました。偏に皆様のご支援の賜物であります。特に次の4点につきましては格別のお礼を申し上げたいと思います。R I 及び地区の要請にこたえられた「ポリオプラス義捐金」のご寄附につきましては、皆様の暖かいご理解を頂き、人道主義に基いて多額のご寄附の申込みをいただきました。

ロータリー情報研究会には「進んで参加しましょう」のテーマのもと、大勢のご出席をいただきロータリーの基本的な姿勢について、ご熱心な討議を展開されました。分区主催のIMにつきましては「これからのロータリーの国際奉仕」をテーマに掲げました。

国際奉仕は、私共が直接目に見えない奉仕になりがちな問題に焦点をあて、実例を挙げられながらの議論をいただきました。5月15日に催しました分苦親睦ゴルフ大会は悪天候にも拘らず大勢のご参加をいただき、なごやかなプレーのうちに会員同志深い絆を結ばれました。そして、5月25日 地区協議会におきまして、第7分区が優秀分区として表彰されました。

言い尽くせないお礼が数々ございますが、皆様の友情に支えられましたことを心より御礼申し上げます。最後に、銚子東ロータリークラブ様の益々のご活動、ご発展をご記念申し上げ御礼のご挨拶といたします。

会長職として一カ年（2002～2003年）を振り返りますと、私なりに多事多端な年度であったと感じております。国際情勢では、北朝鮮の日本人拉致問題・核開発問題、米英軍によるイラク戦争、又中国広東省に発生した新型肺炎 S A R S（重症急性呼吸器官症候群）問題、一方国内におかれましては経済低迷による株価の低落、失業問題、また国会議員による支援疑惑問題等、さまざまな問題が生じました。そのような中でも明るい話題と致しまして、日韓共催によるサッカーワールド・カップが開催され、各地で国際的な一体感が味わえたこと等が今年度でありました。当クラブは、前年度に於いて30周年記念事業を成功裡に終了させ、近年会員数減少などに伴いクラブ運営を活性化する意味をこめ既存の18小委員会を15小委員会に併合する議案を上程し、臨時総会に於いてご承認を頂きました。そして、それぞれの委員会にパスト会長を配しての事業計画で今年度に臨みましたが、年度早々にガバナーエレクト選出依頼の申し出により、その推薦、及び辞退、それに伴いガバナー補佐推薦、またR I 規定審議会での定款、細則の変更手続き等の諸案件が持ち上がりました。それらも、会員各位のご協力のもと、無事に処理が進み、私としたしましても貴重な経験を学ばせて頂きました。さて、今年度の当クラブ運営方針として、本年度R I 会長 ビチャイ・ラタクル氏『種を播く機会はあるあなたの周りの至る所にある』と申されたことを引用し、その4つの「クラブ奉仕委員会」になろうかと思ひます。この奉仕委員会を3つの部門に分け、それぞれ活動を行って参りました。第1に、クラブ活動部門（親睦・プログラム・出席委員会）としては、クラブを楽しく・出席率の向上をモットーに活動し、親睦委員会では新規の企画

(1500回記念例会、クラブ内での親睦ゴルフ大会)を実施し、プログラム委員会では高齢者介護・交通法規改正などの話題性のある卓話者を招いて例会を盛り上げ、出席委員会でも出席率向上を図るべく会合を重ね努力して参りました。

第2に、増強活動部門(会員増強、会員選考、職業分類委員会)では、クラブとしても会員増強を今年度の最大目標と捉え、年当初59名の会員をもって事業活動に臨みましたが、経済不況等の外的な要因により新入会員1名のみ結果を強いられ、また反面、健康上・転勤などの理由に依り退会者5名を余儀なくされたため、総体的に4名減の終止になってしまい、誠に残念でありました。

第3として、情報活動部門(会報、広報・雑誌、R情報委員会)のうち、クラブ解放委員会では委員会内での作業手順、会員からの投稿分奨励、IT利用等の努力を重ねて参り、広報・雑誌委員会に於いては、焼失してしまった書類等の整備・保存に力を注ぎ、長年の課題であったことが整い、また他委員会との共同によるITを利用したホームページ開設の研究会発足までこぎ着け、次年度にバトンタッチの足がけとしました。R情報委員会では、他委員会と共同にて入会3年未満の会員を対象に勉強会と親睦を兼ねた会合を重ね、また分区主催の研究会へも会員に対し奨励を行い積極的な参加を試みました。次に、『自分の職場に』に相当する部門として、「職業奉仕委員会」ご挙げられると思います。上期に職業奉仕委員長が、一身上の都合により退会されましたが、後任委員長が事業計画を迫行され、諸事業を消化されました。その中でもIT関連の企業視察、アンケート、卓話、またホームページ開設研究会の発足まで活動を行い、次なる飛躍の年度でもありました。

その次の『慈愛の種を播きましょう・地域社会に』は、「社会奉仕委員会」に充当されることで、この委員会は継続の社会奉仕に、更に地域社会のニーズにあった奉仕をどうあるべきかと探求しながら、活動を試みました。人間尊重・協同奉仕委員会にあっては、新たに地域社会で青少年育成運動として活躍されている2団体へ助成を行いロータリー精神を知らしめました。地域発展・環境保全委員会におかれましては、会員一人一人の他団体での奉仕活動に対し指針を示しました。又、移住する地元の現状を知るための資料の収集と分析を行い、生活環境の指標を集め、今後どうあるべきなのかの問題を提起しました。最後の『世界に慈愛の種を播く』は、正に「国際奉仕委員会」であると申せましょう。会員に対し世界理解・R財団・米山各月間を通じ、各々趣旨を啓蒙してまいりましたところ、この経済不況等の影響にも拘らず、会員各位のご協力で依り目標とする額に達しましたことは皆様に感謝申し上げます。R財団委員会におかれましては、マルチ・ポール・ハリス・フェローには6名から寄付を頂き、米山奨学記念委員会においては、特別寄付として功労者を含み

3項目で6名のご協力が得られました。世界社会奉仕(WCS)委員会では、比国 ダバオ地区へのWCS支援視察に2名が参加し、単位クラブ支援として2ヵ所へ寄付を行い国際奉仕活動の一助と致しました。

以上、今年度事業について進捗状況を述べましたが、私の運営方針を自分なりに総括しますと、会員皆様のご協力で依り、各事業の消化が進みましたが、会員増強に関しては諸般の事情により今一步の感がありました。省みますれば、この一年間会長としての重責を全う出来たことは会員諸兄のご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。誠に有難う御座いました。

謝々。

## 幹 事 退 任 挨拶

山 本 和 夫



2003～2004年度、会長運営方針に基づき、会長の補佐する事が幹事の役目と信じ、一年間務めさせていただきましたが、幹事の任務は会員の記録を整理保管し会合における出席を記録、クラブ、理事会および委員会の諸会合の通知を発送し、これらの会合の議事録をつかって、これを保管であります。

一年間と云う月日は長くも、短くも感じています。会長、担当理事、各委員長そして会員の責任あるロータリー活動とご指導のおかげであります。貴重な体験をさせていただきました。

ご協力戴いた会員の皆様に事務局に厚くお礼申し上げます。退任の挨拶と致します。

一年間ありがとうございました。



銚子ローターアクトよりの感謝状

### ニコニコBOX

信田会長

皆様のご協力により1年間の会長職を務める事ができました。有難うございます。

山本幹事

最終移動例会において幹事の任務、最後の幹事報告が無事終了退任します。

小倉ガバナー補佐

暖かい友情に感謝します

川和田君・和田君

大衆日報(6月21日付)に当クラブWC S活動が掲載されました。

親睦委員会一同

最終例会おめでとうございます。親睦委員会全員より会員の皆様により感謝しまして御礼申し上げます。

### 先週の例会報告 長

卓 話

「退任挨拶」

小倉和夫ガバナー補佐

信田 征 男 会長

山本 和 夫 幹事

### 出席報告

会員総数 56名 出席規定除外数 8名

出席者 48名 出席率 100.0%

6月10日確定出席率 85.4%

### 来訪ロータリアン

3名

第7分区 小倉和夫ガバナー補佐

銚子RC 青野博太君・兒玉英子君

### メイクアップ

黒田君 澤田君 杉浦君 杉山君 山本(和)君

山本(幸)君 和喜多君

(6/22 銚子RAC最終例会)

大内君 (6/25銚子RC)

スモールコインBOX	累計	¥114,916
ニコニコBOX	累計	¥1,110,050
スモールコインBOX	小計	¥0
ニコニコBOX	小計	¥34,700

\*\*\*\*\*

ニコニコ 募集致します。

嬉しいこと、楽しいこと、記念になったことがございましたら、なんでも結構です。よろしくお願い致します。

\*\*\*\*\*

銚子東ロータークラブ 銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL 0479(25)3111(代) FAX 0479(25)8789

メール [c-higashirc@tcs-net.ne.jp](mailto:c-higashirc@tcs-net.ne.jp)

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 宮内勝利 副会長 平野恭男 幹事 網中吉郎

クラブ会報委員会 鈴木宏政・石上藤太・関根輝男・美呂津太兵衛

表紙題字 網中喜一郎初代会長

R.I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は円福寺に現存する。